



西原一丁目公園

第3回ワークショップ ニュースレター

渋谷区では、西原一丁目公園がこれまで以上に魅力溢れる公園となるよう再整備を行います。
この度、再整備計画を進めるにあたり、第3回ワークショップを開催いたしました。
今回のニュースレターでは、ワークショップの概要をご報告します。

開催日：令和7年8月31日（日）10：00～15：00

会場：西原一丁目公園 現地特設会場（渋谷区西原一丁目 29 番 1 号）

参加者：20 名

テーマ：「現地で公園施設のイメージをふくらませよう！」

- ①これまでの経過と各エリアのゾーニングについて ②各エリアの公園施設について
・これまでのワークショップについて ・アンケートへの回答



■概要

将来イメージ図（検討案）を展示し、コンセプト・ゾーニングの方向性を参加者のみなさまと共有しアンケートを行いました。
3エリアそれぞれを更に細かくエリア分けし、プランに対する「いいところ」、「課題」、「提案」について意見を集めました。
また、遊具の導入にあたり、どのような遊具を設置してほしいかについてアンケートを行いました。

①幡ヶ谷側のエリア

西端のエントランススペース

- 子どもが走り回れる
- 日陰がほしい
- 高齢者のために、ベンチは背もたれつきにしてほしい

中央の広場

- 児童向けの遊具がもう少しあっていいと思う

東端のトイレコーナー

- 小さくても良いので、こちら側にも駐輪場がほしい

②中央のエリア

みどりの木立ちの中の遊びと見守りの場所

- 木陰に遊具があって、陽が出ていても遊ばせられる
- 子連れの時に、自転車をとめられるところがほしい
- ベンチなどの休める場を増やすのはいかが

街道とみどりの木立ちをつなぐ散策路

- 夕暮れ時にどれほど暗くなるかによって、防犯性が懸念される
- 高木を残してほしい



全エリア共通

- 年齢別にエリア分けされて、各々のエリアに特色があり、良いと思う
- すべての道が舗装でなくてもよいのでは
- 手持ち花火などできるところを作してほしい
- キャッチボールの場所を増やしてほしい
- 他では見られない遊具を置くことで、地域の中でも特色を持った公園になってほしい

③初台側のエリア

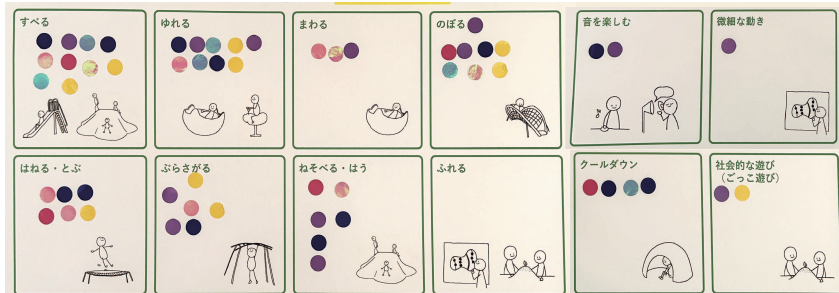
伸び伸びとしたボール遊び広場

- ボール遊びができる場所は少ないのでぜひ残してほしい
- ボールが道に出ないようにしてほしい
- ボール当ての壁やバスケットゴールがあるとよいのでは

東端のエントランススペース

- 道に飛び出さないようにしてほしい

【遊具アンケート結果】



■今後のスケジュール（予定）

令和7年10月～11月ごろ

第4回ワークショップ

テーマ：「公園デザイン案を考えよう！」

令和8年度

工事着手予定

■当日の様子



※次回ワークショップの詳細が決まりましたら、
随時お知らせいたします。

お問い合わせ先：渋谷区土木部公園課公園整備係
電話：03-3463-3573（直通）